

協働推進モデル事業計画書

※記載が複数ページにわたっても良いので、できるだけわかりやすく具体的に記載してください。
ただし、この企画書はA4サイズ6ページ以内で作成してください。

提案者	提案団体名	西川エリアまち育て協議体 (代表 池田 一晃)				
	合同提案団体 (協議体・実行委員会等で提案される場合は構成団体をすべて記載してください。)					
	協働する岡山市の 担当課等と担当者	課名	庭園都市推進課		電話	803-1393
		担当	氏名	竹下 麻紀		職名
氏名	服部 立弥		職名	副主査		

※以下、簡条書きなどによりできるかぎり簡潔に記載してください。

(1) 事業の目標

①解決を目指す社会問題 または実現を目指す理想	都市再生推進法人としてエリアマネジメント組織『西川エリアまち育て協議体』と岡山市との協定により、 組織による地域ルール(風俗営業や悪質な呼び込みの禁止など) ・エリア内の飲食店営業ルール(風俗営業や悪質な呼び込みの禁止など) ・西川緑道公園や道路の活用ルール(出店要件や禁止事項の見直し) ・エリアブランドイメージの醸成や地産地消・地域に根ざした活動の推進
②約3年後に実現を目指す 社会や対象の状況	西川緑道公園のパークマネジメントを含めた西川エリア全域を包括的に所管するエリアマネジメント組織 『西川エリアまち育て協議体』の体制の確立 ・収益を自ら獲得し地域へ還元する体制作り
③約2年後に実現を目指す 社会や対象の状況	『西川エリアまち育て協議体』によるチャレンジ事業の着手 ・西川パフォーマー事業、ホコテン！と連携した取り組みの実施 ・西川エリアの役割(コンセプト)の発信、県外客、外国人客へのホスピタリティの向上
④1年後に実現を目指す 状況	西川エリアの魅力向上のための『西川エリアまち育て協議体』の地域への浸透を図る ・商工会議所や西川エリアの事業者(企業)の参画 ・西川エリアの地域住民や飲食店、公園利用者等が連携し、目指すべき将来像の共有、コンセプト作り ・西川エリアの魅力の情報発信
⑤「④」の実現を阻む 要因	A)対象とするエリアの不明瞭さ B)商店街組合がなく、事業者、住民、地権者等が関わりあい情報共有するための組織や仕組みがない C)イベントやまちづくり活動の先導者不足、担い手不足、資金不足 今までの取り組みは岡山市主導による西川パフォーマー事業やホコテン、民間主導によるハレノミーノ、ちどりあしなど、単発的イベントとしての側面が強く、近隣の事業者(飲食店含む)や主催者同士の連携がとれてない
⑥「⑤」を示す情報又は 仮説(調査結果、当事者の 声、他地域との比較など)	【他都市の事例】 札幌駅前通まちづくり株式会社によるエリアマネジメントの取り組み(別紙資料)

(2) 本事業の内容

<p>⑦「⑤」の中から本事業で解決を目指す要因と事業の内容</p>	<p>(要因) 西川エリアに根ざし、地域関係者(事業者・住民・地権者等)を巻き込みながら、継続した取り組みを行うための人材(先導者、担い手)不足、資金不足を解消するための組織の設立</p> <p>(事業) 西川緑道公園の美しいロケーションを活かした、西川エリアのさらなる魅力向上のため、まずはその切り口として飲食業に着目し、西川エリアの地域資源・主力産業(飲食)である飲食業同士の横のつながりを深め、その組織が地域の方々とともに、まちに関わりをもっていけるような仕組づくりを行い、「最高のロケーションが個性的な飲食や、独創的なエリア活用と融和したまちづくり」を目指す。</p> <p>市役所筋、桃太郎大通りなどに計画されている大型商業複合施設との差別化を図り、西川エリア価値を高めるために、その組織が行政や地域住民、公園利用者等と協力し、岡山中心市街地全体での西川エリアの役割とエリアブランドイメージを明確化する。</p> <p>目的をもって西川エリアを訪れ、安全安心に飲食や街歩きを楽しみ、イベント参加ができるルールやツール(マップ、Web サイト、案内標識、通りの名付け等)の作成を計画的に行う。</p>
<p>⑧事業の有効性を示す根拠(当事者のニーズ、他地域の成功事例など)</p>	<p>(1)事業の目標⑥に記載した 札幌駅前通まちづくり株式会社によるエリアマネジメントの取り組み(別紙資料)の通り</p>
<p>⑨提案事業の成果を測定する指標(定量・定性の両方またはいずれか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店団体組織への加盟・参加店舗の増加数(隔年実績:初年度～5年後) ・平日歩行者通行量(昼間・夜間)の増加量(隔年調査:初年度～5年後) ・西川パフォーマー事業やホコテン!などのイベントと連携した飲食店舗での取り組み

(3) 協働の必要性と実施体制

	提案団体	担当課
<p>事業の役割分担</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西川エリア飲食店に対して会議体や組織への参加の働きかけ ・来街者アンケートの実施、飲食店やエリア内住民へのヒアリングの実施 ・具体的な取り組みの企画立案と実施 ・地域活用計画の提案 ・西川パフォーマー事業や歩行者天国実行委員会との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア内住民への情報発信 ・通行量調査などのデータ提供 ・関係機関(商工会議所や県、国)への働きかけ ・他市事例の情報収集・提供 ・パークマネジメント導入に向けた取り組み ・西川パフォーマー事業や歩行者天国実行委員会との連携支援
<p>役割分担の理由(それぞれが持つ経験、実績、情報、当事者性など)</p>	<p>長年、当該エリアにおいて商売・生活・イベントの実施など、西川エリア当事者としての責任、人脈、危機感を他の飲食店主と共有でき、この事業への参加者がいつでも相談できる窓口としての役割を果たすことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体として他都市の先進事例を収集し、西川エリアでの取り組みについて関係機関に働きかける。 ・西川緑道公園での西川パフォーマー事業や歩行者天国の運営組織を支援している。
<p>協働効果を高めるための工夫(目的や情報共有の方法など)</p>	<p>西川パフォーマー事業や歩行者天国実行委員会と連携し、積極的に活用(イベント時の取り組みの連携)を行うことで、ホコテン!の集客力向上と飲食店の取り組みの相乗効果が期待でき、来街者・市民・観光客に対して西川エリアが発信するイメージ・取り組みの効果的なPRを行うことができる。</p>	

	名称	役割
その他に連携が必要と思われる対象と期待する役割（あれば記載）	県内や中四国の他市町村	各市町村の食材・メニューを活用した各自治体のPRとともに、飲食の街としてのポテンシャルをアップする。

(4) 事業スケジュールについて

※自由に枠を追加・結合・分割してご記入ください。

時期		実施内容など	
5月	上旬		
	中旬	会議（現状の把握、将来像・方向性の共有）	西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
	下旬		ホコテン
6月	上旬	会議（Web サイト、勉強セミナー会開催について）	
	中旬		西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
	下旬	特設 Web サイト開設	
7月	上旬		
	中旬	会議（エリアコンセプトについて検討）	こどもホコテン
	下旬		西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
8月	上旬		
	中旬	会議（エリアコンセプトについて検討）	西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
	下旬	飲食店向け勉強会もしくは研修 (2019年、2020年のインバウンドに向けての対策)	
9月	上旬		
	中旬	会議（作成ツール（かわら版、マップ等）の検討）	西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
	下旬		ホコテン・芸術祭開始
10月	上旬		
	中旬	会議（作成ツール（かわら版、マップ等）の検討）	西川パフォーマー事業（満月 BAR など）
	下旬		
11月	上旬		
	中旬	会議（かわら版、マップ等作成）	
	下旬		
12月	上旬		
	中旬	会議（エリアブランドイメージ案づくり）	
	下旬		
1月	上旬		
	中旬	会議（エリアブランドイメージ案作成）	
	下旬	エリア内の飲食店・事業者・住民へのヒアリングもしくはワークショップ的な勉強会	ホコテン
2月	上旬		
	中旬	会議（まとめおよび次年度活動計画の検討）	
	下旬	報告書、かわら版等の作成	

(4) 次年度以後の事業展開

	<input type="checkbox"/> 岡山市の一般施策としてより安定的かつ広範囲に展開していくことを目指す。 <input checked="" type="checkbox"/> 提案団体の自主事業として収益を得て継続・拡大していくことを目指す。 <input type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続しつつ、次々年度の一般施策化へ備える。 <input type="checkbox"/> 市民協働推進モデル事業として事業を継続しつつ、次々年度の自主事業化へ備える。 <input type="checkbox"/> その他 ()
次年度の事業展開	具体的な事業の目標
(「約2～3年後に実現を目指す	西川エリアまち育て協議体によるチャレンジ事業の着手
社会状況のイメージ」をふまえて)	具体的な事業の内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・西川パフォーマー事業、ホコテン！と連携した取り組みの実施 ・西川エリアの役割(コンセプト)の発信 ・県外客、外国人客へのホスピタリティの向上(ツールの開発、勉強会などの開催) ・パークマネジメントに向けた西川エリア内飲食店・事業者・宿泊施設との協力体制づくりや運営ルールの検討。エリア内の住民へのヒアリングと広報。 ・長期を見据えた地域活用計画

協働事業収支予算書

提案事業名	西川エリアの魅力向上のためのまち育て協議体の設立 ～自然ロケーションと地域資源を融合した仕組みづくり～
-------	--------------------------------------------------------

<収入>

費目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金	875,000	
	合同提案 団体負担金等	0	
自己資金合計 (a)		875,000	
収入	事業	0	
事業収入合計 (b)		0	
岡山市補助金申請額 (c)		1,700,000	
収入合計 (d) = (a) + (b) + (c)		2,575,000	

<支出>

費目		金額	内訳
事業実施経費	・人件費 (OA事務:各種書類作成等)	270,000	時給 1,500 円 × 6h/日 (× 3 日/月 × 10 ヶ月)
	・人件費 (営業事務:Web更新、他団体との連携調整等)	450,000	時給 1,500 円 × 3h/日 (× 10 日/月 × 10 ヶ月)
	・Web作成委託費	380,000	HP制作費
	・印刷費(デザイン費込)	300,000	かわら版等
	・会議費(会議室使用料、資料代)	50,000	月 1 回 × 10 回
	・研修セミナー費	100,000	1)地元:講師料 20,000 円 2)外部:講師料 50,000 円、交通費宿泊費 30,000 円
	・広報費	50,000	
	・備品機材レンタル費	50,000	
・交通費(会議参加者)	50,000	500 円(上限) × 10 人 × 10 回	
事業実施経費合計 (e)		1,700,000	
管理運営経費	・事務局人件費	675,000	時給 1,500 円 × 3h/日 (× 15 日/月 × 10 ヶ月)
	・消耗品費	100,000	
	・通信運搬費	100,000	
管理運営経費合計 (f)		875,000	
総事業費 (g) = (e) + (f)		2,575,000	

(添付書類等) ①人件費等については、積算の根拠(これまでの実績や独自の単価表)を添付すること ②参加料などの事業収入を見込む場合は「事業収入見込」欄に

計上すること

団体の概要書

団体名	(ふりがな) にしがわえりあまちそだてきょうぎたい 西川エリアまち育て協議体						
所在地	〒700-0901 岡山市北区本町9番13号						
代表者職・氏名	(役職) 代表	(ふりがな) いけだ かずあき (氏名) 池田 一晃					
事業担当者	(役職) 代表	(ふりがな) いけだ かずあき (氏名) 池田 一晃					
	電 話	086-223-3241	F A X	086-262-9696			
	E-mail						
活動開始年月日	平成30	年	2	月			
活動期間	年	2	か月	(平成30年3月末日現在)			
設立年月日	平成30	年	2	月	(設立予定)		
団体の目的	西川エリアの自然ロケーションと地域資源を融合した仕組みづくり 長期を見据えた地域活用計画						
主な活動(事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・西川エリア内飲食店・事業者・宿泊施設との協力体制づくりやエリア運営ルールの検討 ・コンセプト作りと広報 ・岡山市主催ワークショップへの参加 ・ニーズ調査、ツールの開発、勉強会などの開催 						
組 織	正会員数		10人		賛助会員数	0人	
	役員数	0人	職員数	常 勤	0人	内 有 給	0人
	内 有 給	0人		非 常 勤	0人	内 有 給	0人
主な活動地域	西川エリア(岡山市北区)		会員の入会条件		委員による推薦		
事業の規模 (実施回数)	<input type="checkbox"/> ほぼ毎日	<input type="checkbox"/> 毎週 回	主な対象者		協議体メンバー		
	<input checked="" type="checkbox"/> 毎月 1 回	<input type="checkbox"/> 年 回	参加者数(年間延べ)		120人		
団体の財政状況	経常収入	会費	円	事業収入	円	収入合計	円
	経常収益	寄付金	円	その他	円		
	経常支出	事業費	円	管理費	円	支出合計	円
	経常費用	管理費	円				
資産・負債	資産	円	負債	円	正味財産計		円
広報関係の有無	会報・広報誌	<input type="checkbox"/> 有(年 回発行)				<input checked="" type="checkbox"/> 無	
	ホームページ	<input type="checkbox"/> 有(URL:)				<input checked="" type="checkbox"/> 無	
	ホームページで公表している情報にチェックを入れてください。						
	<input type="checkbox"/> 事業報告	<input type="checkbox"/> 決算書	<input type="checkbox"/> 活動状況	<input type="checkbox"/> その他()			
過去の協働事業や 助成金、委託を受けた実績(企業や大学については公益活動についてのみ記載)	※これまでに岡山市や他の行政機関から事業を受託したことがある場合は、事業名・委託契約先名・受託時期を、また、これまでに岡山市や他の行政機関、民間団体等から助成金を受けたことがある場合は、名称、助成団体、金額、時期等を記入してください(過去5年間程度)。						

※所属する法人・団体毎に記載してください。組織・財政状況等は前年度末時点のものを記載してください。(該当しない部分は空白で結構です。)

※次の資料を添付してください。①役員名簿 ②団体の定款・規約・会則等 ③前年度活動報告及び活動(収支)計算書 ④その他図